

令和 7 年度 沖縄県立石嶺児童園指定管理者制度運用委員会における
モニタリングの検証結果について
(令和 6 年度実績分)

1. 施設名：沖縄県立石嶺児童園
2. 開催日時：令和 8 年 1 月 13 日（火） 14：00～15：50
3. 開催場所：沖縄県立石嶺児童園管理棟 2 階会議室
4. 出席者：委員 5 人中 5 人出席
(会長) 上江洲 肇
(委員) 砂川 麻世
(委員) 富田 将孝
(委員) 砂川 純子
(委員) 神谷 眞行

(議事進行) こども未来部こども未来統括監 島津典子
(事務局) 沖縄県 こども未来部 こども育成班
金城康子 玉城大河 上原里奈
中央児童相談所 自立支援班 宮城希
コザ児童相談所 自立支援班 山里徹
(指定管理者) 石嶺児童園 園長 桃原弘子
養護課長 兼濱高德 総務課長 仲間哲
5. 検証事項：
沖縄県立石嶺児童園（令和 6 年度実績）に係るモニタリングの実施結果
6. 検証内容
(1) モニタリングは適正に行われているか
(2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
(3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
7. 検証方法
(1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
(2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果
委員からは助言がありつつも、全体としては施設の管理運営は概ね適切になされている。
9. 主な質疑・意見
○自立支援計画への心理面接の記載がされていないこと、行事報告書については講師や実施団体の情報の記録がなぜ行えなかったのか。

[回答等]

昨年度は自立支援計画のあり方について検討しているところであった。昨年度末から心理士も参加し自立支援会議を実施しているが、今後はきちんと計画への記載を行っていく。行事報告書について、団体名の記入を行っていたが、詳細も記入できるよう改善に努める。

○家族再統合会議には可能な限り保護者も参加したほうが良いのではないかと。

[回答等]

家族再統合会議については、まずは園内で検討を行い、その後児童相談所とも連携し検討していく流れで家庭復帰支援を行っている。その中で、必要なケースについては保護者も交えて検討している。

○被措置児童虐待が疑われる事案について、園長や課長だけではなく、現場の職員まで事例を共有することが大事である。被措置児童虐待に該当する具体的なケースについて把握することにより、職員への自覚、意識づけにつながるのではないかと。また、児童への支援として、大人の対応のミスについても伝えることは、児童が社会に出たときの成長につなげるという視点からも大事ではないかと。

[回答等]

会議等の場面で、指導の仕方やこどもの権利侵害につながる、虐待と捉えられてしまうような言動についてはすぐに職員に伝えるようにしている。職員個人だけではなく、組織全体としてどのように対応できるのか、継続して対応していきたい。

○残食調査・嗜好調査について、調査結果の概要があると過年度との内容比較しやすくなるため、もう少しわかりやすくしてはどうか。

[回答等]

調査内容をわかりやすくするため、今後の対応を検討する。

○事務長が再び不在となっており、大きな問題だととらえるがどのように考えるか。

[回答等]

事務長の職を担う人材の確保に苦慮している。法人とも連携しながら、確保に努めていきたい。

○一時保護委託が増加傾向にある。施設入所中の児童の生活も守りながら、委託児童の行動観察も行わないといけないということは負担も増えているのではないかと。

[回答等]

R6年度はコロナ禍明け、一時保護委託を従来通り受け入れるとしたため委託児童が増えている。入所している児童への支援の質を落とさないためにもどのように職員負担を軽減できるか検討していきたい。

○モニタリングシート「Ⅲ 財務状況の確認・評価」の記載について、P11「収益率（事業収支/支出）」と示されている。通常は収入に占める事業収支をみるが何か理由があるのか。

[回答等]

特に理由等はないため、次回からの修正対応とする。

○1人当たり人件費を示してもらえると検証しやすいと思う。「3. その他の指標」に追加してはどうか。

[回答等]

今後の項目追加を検討する。

○多額の剰余金を計上している。通常の施設の場合は施設改修のための積立等を行うが、石嶺児童園においては指定管理であり改修は県で実施するため、どうしても剰余金が出る形になる。剰余金の取り扱いをどう考えるか、県が主導して方針を定めることが必要と考える。

[回答等]

剰余金について、「沖縄県立石嶺児童園指定管理者業務仕様書（R4年8月）」の4 管理運営経費（4）管理運営費の精算のイに基づき、最終年度に県に返還する必要がある。それを踏まえた上で、今後の方針について検討していく。

○石嶺児童園は指定管理ではなく、民間移譲とすることも検討してはどうか。

[回答等]

県としては、沖縄県行財政改革プラン等に基づいて、民間移譲と指定管理者制度について検討しており、石嶺児童園においては指定管理者制度での運用が適当だと考えている。

○ノロウイルス集団感染発生時の対応について、県への報告、保健所からの指導、その後の対応について概ね適切であったと考える。発生しないようにする工夫と発生後の対応について、想定することが大事である。今後も予防に努めてほしい。

10. 会議の公開状況：非公開

11. 非公開とした理由：沖縄県立石嶺児童園指定管理者制度運用委員会運営要領第12条第1項の規定により、議事内容が法人の事業評価に関することであるため、全部を非公開としている。ただし、同条第2項の規定に基づき、会議の概要は後日公表する。